

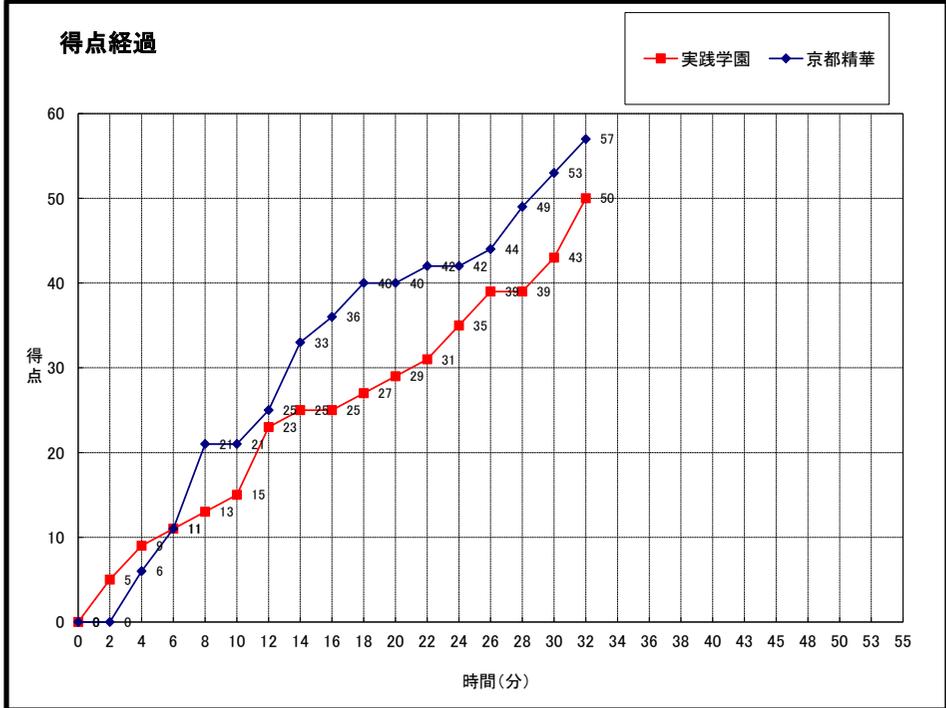


令和元年度全国中学校体育大会 第49回全国中学校バスケットボール大会

開催場所: 和歌山ビッグホエール WD
試合区分: No. 138 男 準決勝
期 日: 2019(R01)年8月25日(日) クルーチーフ: 宇田津 浩史
開始時間: 11:02 アンパイヤー: 御手洗 亮、栗山一平
終了時間: 12:17

京都精華 (京都府)						○ 57	● 50 実践学園 (東京都)								
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	高山 鈴琉	13	1	4	2	3	4	*	堀内 星河	12	0	5	2	4
5	*	高木 良太郎	6	1	1	1	3	5	*	テープス 流河	22	1	8	3	4
6		畑野 暁平	2	0	1	0	0	6	*	竹田 光騎	1	0	0	1	1
7	*	辻 永遠	9	1	2	2	4	7		榮田 敏久	0	0	0	0	0
8	*	西村 星汰	16	0	8	0	1	8	*	大石 凌仁郎	8	0	4	0	0
9		鈴木 瑛晶	-	-	-	-	-	9	*	岡田 新	7	0	3	1	4
10		岡崎 日向	-	-	-	-	-	10		新納 達彦	0	0	0	0	0
11		富樫 心之介	-	-	-	-	-	11		櫻井 銀河	-	-	-	-	-
12		岩本 桜雅	-	-	-	-	-	12		小林 憲真	-	-	-	-	-
13		金井 奏太	-	-	-	-	-	13		吉岡 竜輝	-	-	-	-	-
14		西村 晴太	-	-	-	-	-	14		神谷 望	-	-	-	-	-
15	*	佐々木 颯太	11	3	1	0	4	15		小泉 広翔	0	0	0	0	0
16		矢野 陽向	-	-	-	-	-	16		南澤 空	-	-	-	-	-
17		藤内 翔真	0	0	0	0	0	17		上村 鳳	-	-	-	-	-
18		内山 煌和	-	-	-	-	-	18		醍醐 岳志	-	-	-	-	-
HC		奥田 翔	0	0	0		0	HC		森 圭司	0	0	0		0
合計			57	6	17	5	15	合計			50	1	20	7	13

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール



### ゲームレポート

男子準決勝、実践学園(東京都)と京都精華(京都府)の対戦。

第1Q、両者ともにオールコートマンツーマンでスタート。実践学園は#5のミドルシュートで得点を重ねるが、京都精華は#4、#5、#7の3Pシュートで応戦し、先行する。13-21で京都精華リード。

第2Q、実践学園は#8のリバウンドシュート、#5のバスケットカウントで点差を縮める。京都精華はタイムアウトをとり、#4のドライブからの連続得点や#15の連続3Pシュートで、徐々にリズムを取り戻す。25-36、京都精華がリードで前半終了。

第3Q、京都精華はドライブからの合わせで#8が得点を重ね引き離しにかかる。対する実践学園は、#8、#5がリバウンドシュートを確実に決め、食らいつく。さらに実践学園は#4、#8のポストプレイを軸にインサイドを攻め、少しずつ流れを引き寄せた。京都精華は#4のドライブが冴え、ファウルを誘う。実践学園は#5の1on1を軸にじわじわと点差を縮める。35-42で京都精華がリードを保持したまま終了。

第4Q、実践学園は#4、#8のポストプレイで得点するが、なかなか流れに乗りきれない。実践学園はタイムアウトを取り、気迫のこもったリバウンドや#5の3Pシュートで6点差まで追いつめるが、京都精華は勝負どころで堅いディフェンスからの速攻を決め、つけている隙を与えない。再び実践学園はタイムアウトを取り、#5の1on1やオフェンスリバウンドから活路を見いだそうとする。実践学園は#9がバスケットカウントを決め、諦めず最後まで粘るが、冷静な試合運びをみせた京都精華が、50-59で初の決勝にコマを進めた。

実践学園の闘志あふれるプレイと、京都精華の堅実なディフェンスを称えたい。

担当者: 川本 将斗(和歌山県バスケットボール協会)